

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 23
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業に係る土地利用計画等策定業務 (平成27年度)
全体事業費	56,280,000円
<p>閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業において、閑上地区活性化のための土地活用促進の検討や地域資源の活用方策を検討するほか、住民との協働のまちづくりを目指し、住民とのコンセンサス形成を図るための事務事業を実施すべく、係る事業費を措置するもの。</p> <p>【事業年度】 平成27年度</p> <p>【事業費】 56,280,000千円</p> <p>【事業内容】</p> <p>まちづくり協議会に対し、学識経験者、専門家、コンサルタントなどを派遣し、まちづくりに対して指導・助言をいただく。平成27年度は閑上地区の区画整理事業の土地利用やまち並み景観、地区計画、公園の配置等に対し意見・要望をいただき住みやすい閑上のまちづくりを目指していく。</p> <p>また、閑上地区の石碑や地域の習慣など地域資源を掘り起こすとともに、地域のコミュニティの醸成のための施策の検討や、商業施設、医療施設等の誘致など、地域の活性化に向けた検討業務にも併せて取り組んでいく。</p> <p>特に、平成27年度においては、貞山運河、あんどん松、石碑や津波に耐えた小・中学校の樹木など、閑上の地域資源について掘り起し、それをまちの魅力アップに生かしていくための検討を行うとともに、閑上地区のまちなみ形成ガイドライン（H25.7策定）で掲げた、地域の記憶の継承を具現化すべく、歴史や文化、昔のまちの面影の反映等について検討を行う。</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。